

岐阜工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	音楽	
科目基礎情報							
科目番号		0007		科目区分	一般 / 必修		
授業形態		講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科		環境都市工学科		対象学年	1		
開設期		後期		週時間数	2		
教科書/教材		高校生の音楽Ⅰ（教育芸術社、2014）					
担当教員		菅原 崇,林 寛子					
到達目標							
1 校歌を歌唱し、本校の学生としての自覚を持つ。 2 生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わり、聴きとる力、感じとる力を身に着ける。 3 総合芸術に興味・関心を持つ。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		正しい呼吸法と発声法が、ほぼ正確に身についた。		正しい呼吸法と発声法が、ある程度身についている。		正しい呼吸法と発声法が、身につかなかった。	
評価項目2		強弱、速さなど音楽記号に気づき、工夫した表現が、ほぼ正確にできる。		強弱、速さなど音楽記号に気づき、工夫した表現が、ある程度できる。		強弱、速さなど音楽記号に気づき、工夫した表現ができない。	
評価項目3		正確なリズムを、ほぼ正確に打つことができる。		正確なリズムを、ある程度打つことができる。		正確なリズムを打つことができない。	
評価項目4		オペラについての基本的な知識が身についている。		オペラについての基本的な知識が、ある程度身についている。		オペラについて何も説明できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		音楽へ親しむ姿勢を身につける。					
授業の進め方・方法		毎回、鑑賞します。創作のための楽典を学習します。歌うための体の使い方を学習します。伊、日本の歌を歌うために、読み方、歌詞を学習します。 英語導入計画：なし					
注意点		学習・教育目標：（A－3）100%					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション				
		2週	校歌・楽典		楽典の基礎、音符やリズムを覚える		
		3週	校歌・リズムと言葉		リズムの基礎を理解する		
		4週	校歌・待ちぼうけ		音の高低を理解する		
		5週	校歌・創作		音の高低、音符の長さ、リズムを理解する		
		6週	創作		音の高低、音符の長さ、リズムを理解する		
		7週	作詞		言葉の響き、高低を理解する		
		8週	作詞		言葉の響き、高低を理解する		
	2ndQ	9週	イタリア歌曲、複式呼吸について		イタリアの曲について理解する		
		10週	イタリア歌曲、複式呼吸について		イタリアの曲について理解する		
		11週	日本の伝統音楽		琴や日本の音楽について理解する		
		12週	日本の伝統音楽		琴や日本の音楽について理解する		
		13週	日本音階について		民謡を理解する		
		14週	ポピュラー音楽について		世界各地のポピュラー音楽について理解する		
		15週	ポピュラー音楽について・期末試験後の振り返り		世界各地のポピュラー音楽について理解する・これまでの授業を振り返る		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
		実技（期末試験ならびに授業時間中）		提出物（課題）		合計	
総合評価割合		60		40		100	
前期		60		40		100	